

# 市民活動・ボランティア

MIE NON-PROFIT ORGANIZATION & VOLUNTEER NEWS

2008年

11月号

平成20年10月25日発行  
通巻119号

◆発行◆

514-0009  
津市羽所町700番地  
アスト津3階  
みえ市民活動ボランティアセンター  
Tel.059-222-5981  
Fax.059-222-5971  
E-mail seiknpo@pref.mie.jp  
男女共同参画・NPO室の  
ホームページ  
<http://www1.mienpo.net/npot>  
三重県のホームページ  
<http://www.pref.mie.jp>

市民活動・ボランティアニュースは  
こちらにあります!

【地域の市民活動センター等】

●津市●みえ市民活動ボランティア  
センター／津市市民活動センター／  
分部食堂／(有)デザインオフィス萩  
野 ●桑名市●桑名市市民活動支  
援センター ●四日市市●四日市  
市市民活動センター／寺子屋プロ  
ジェクト／みえチャレンジプラザ  
●亀山市●亀山市市民協働セン  
ター ●鈴鹿市●市民ネットワ  
ークすずかのぶどう ●松阪市●三重中  
京大学／松阪市市民活動センター  
●伊勢市●特定非営利活動法人  
伊勢志摩NPOネットワークの会／い  
せ市民活動センター ●鳥羽市●  
鳥羽NPOネットワークセンター・結  
●名張市●名張市立図書館／名  
張青年会議所／皇学館大学名張  
キャンパス／名張市総合福祉セン  
ター／エコリゾート赤目の森／名張  
市市民活動支援センター／くらしの  
情報センター同夢 ●伊賀市●ウ  
ィリアム・テルズアップル まちづくり  
センター／伊賀市中央公民館／伊  
賀市立図書館／上野青年会議所／  
伊賀市市民活動支援センター ●  
明和町●めいわ市民活動サポートセ  
ンター ●南伊勢町●南伊勢町町  
民文化会館 ●紀宝町●紀宝町ボ  
ランティア市民活動センター

【地域の社会福祉協議会】県内の市  
町村社会福祉協議会

【金融機関・企業等】百五銀行各店  
／三重銀行各店／東海労働金庫各  
店／第三銀行各店／メディカル光  
各調剤薬局

【行政機関等】三重県庁県民ホール  
／三重県地域機関(各県民セン  
ター)(桑名、四日市、鈴鹿、津、久居、  
松阪、南勢志摩、伊賀、尾鷲・熊野)／  
三重県栄町庁舎(情報公開窓口)／  
三重県総合医療センター／三重県立  
一志病院／三重県立志摩病院／三  
重県立こころの医療センター／斎宮  
歴史博物館／三重県立博物館／三  
重県立図書館／三重県生涯学習セ  
ンター／三重県男女共同参画セン  
ター『フレンドみえ』／三重県人権  
センター／三重県身体障害者総合福  
祉センター／三重県環境学習情報セ  
ンター／各市町役場

## 第16回子どもの権利条約フォーラム 2008 in みえ

「人権意識を深める機会・子どもの権利条約づくり・子どもの参画」を目的に「第16回子どもの権利条約フォーラム2008inみえ」が2008年11月23日・24日、津市で開催されます。

現在実行委員会では、桑名市から熊野市までの三重県内各地域で、子ども自身が参画する機会をつくりながら、大人自身が権利について学ぶプログラム・子どもが自分の権利を知るプログラムなどを展開するとともに、当日の企画を準備しています。

人間として生まれ心豊かに生きるためには、お互いの人格を尊重し合い、自立した人同士が支え合い繋がりあう関係が必要だと思ひます。今回このフォーラムを開催し、三重県内の皆様にそのことを発信していきたいと思ひています。

色々な企画を用意していますので、是非多くの方々にご参加いただき、「子どもの権利・自分の権利」を知る機会にしていだければ幸いです。



### ●プログラム

【11月23日(日)】

13:00～14:30 オープニング全体会(三重県庁講堂)

・バンド演奏(三重にフリースクールを作る会)

・「みんなで知ろう!子どもの権利条約」(子どもの権利条約ネットワーク代表 喜多明人)

15:00～17:00 子どもサミット(三重県庁講堂)

18:00～20:00 交流会(アスト津3F交流スペース)

【11月24日(振休)】

9:30～14:30 分科会(アスト津・各会場)

「子どもの権利条約づくりを展望して」、「子どもに寄り添うおとなのための講座」、ほか12分科会を開催。

★三重県主催 同時開催企画12:30～14:30「里親子シンポジウム」

15:00～16:00 エンディング全体会(アスト津4Fアストホール)

※「オレンジリボンツリー展示」「チャイルドライン夢メッセージ展」を両日開催。

●参加費／18歳未満無料 18歳以上2000円

分科会、交流会は別途参加費が必要です。お問い合わせください。

■お問い合わせ・申し込み

「第16回子どもの権利条約フォーラム2008inみえ」実行委員会事務局

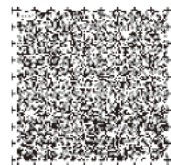
「チャイルドライン24」実施組織 〒514-0125 津市大里窪田町2709-1

TEL&FAX 059-211-0024 E-mail:jisshi@childline24.net

詳しくはホームページをご覧ください。http://kodomo-kenri-2008mie.net

### SPコード

右にある図形は「SPコード」と呼ばれる二次元コードです。視覚に障害を持つ方が「スピーチオ」と呼ばれる専用の読取機を使用することで、ここに記録されている情報を音声で聞くことができます。



情報をお寄せください。市民がつくる市民活動の情報です。  
ホームページ版、朗読テープ版もあります。お気軽にお問い合わせください。





お待たせいたしました!これが「みえボランティアフェスティバル2008」のチラシです。前回お話ししました「☆」のかたち、いかがでしょう?

さて、素敵なチラシでPRが本格的になるにつれ、内容もどんどん煮詰められてきています。それにしがついて当日、スタッフとして参加する学生さんの数も増えてきています。その多くの学生さんとの打ち合わせはおそらく当日のみです。そして、彼らの多くと実行委員の私たちは面識がほとんどありません。何か起きて当然なので、そのために実行委員の私たちは普段からすつたもんだしつづ準備をすすめています。とはいっても、やはり当日もすつたもんだしているのでしょうね。それでも、この「☆」のように支えあっている私たちに皆さん、是非会いに来て下さい。



## みなさんへのお知らせ

### 特定非営利活動法人認証申請団体と成立団体のお知らせ

#### ●認証申請団体

- (1)名称 (2)代表者氏名 (3)法人事務所の所在地  
 【1】(1)おれんじ(2)山口令史(3)伊賀市別府536番地の3  
 【2】(1)みえNPOセンター(2)出丸朝代(3)津市一志町高野160番地54  
 【3】(1)NPO大和(2)出口和彦(3)松阪市上川町3724番地9  
 (平成20年9月10日~平成20年10月9日申請分)

#### ●成立した特定非営利活動法人(登記年月日)

- Genuine(平成20年8月29日)/総合スポーツクラブいなべ市体育協会(平成20年9月8日)/水の郷(平成20年9月19日)/匠の会前野塾(平成20年9月26日)  
 (平成20年9月10日~平成20年10月9日届出分)

※関係書類は、三重県生活・文化部男女共同参画・NPO室に備え置いてあります。

## イベントスケジュール

### 第17回あけぼのサロン(おしゃべり会)

- とき/11月1日(土)12:00~15:00
- ところ/志摩市商工会(近鉄鵜方駅から徒歩15分)
- 内容/乳がん体験者の会あけぼの会三重支部からのメッセージ。あなたは一人ではありません。乳がん体験者の方ならどなたでも参加できます。ランチご持参ください。
- 問い合わせ先/松井 Tel.090-1782-8737

### 市民活動フェスティバル

- とき/11月1日(土)10:00~16:00
- ところ/四日市市総合会館・なやプラザ
- 内容/2会場で同時開催。四日市市総合会館では「協働のココロ~安全・安心なまちづくり」と題し、市民活動フォーラムを開催。展示コーナーでは「四日市の市民活動の10年」をパネル展示。なやプラザでは、なやフェスティバルのタイトルで様々なパフォーマンスを披露。団体紹介や展示、販売のほか、飲食コーナーも登場。
- 問い合わせ先/四日市市市民文化部市民生活課  
Tel.059-354-8179 Fax.059-354-8316  
四日市NPOセクター会議 Tel.059-363-3539  
Fax.059-355-2640

### 日本語ボランティア研修

- ところ/みえ県民交流センター(津市羽所町700 アスト津3階) ●募集人数/各日40人  
【ブラッシュアップ研修】
- とき/11月3日(祝・月)10:00~15:00「合格水準へ導ける指導法のコツ」他  
11月24日(祝・月)10:00~16:00「日本語が話せない学習者とのコミュニケーション」
- 内容/対象は日本語教室で日本語を教えているボランティア。地域の日本語教室で学ぶ外国人は在留資格も、生活状況も様々です。学習者によって学びたいことも違い、

学ぶ力にも個人差があるなど、ボランティアの皆さんも日々頭を悩まされているのではないのでしょうか。皆さんのスキルアップ&レベルアップにお役立てください。

- 応募締切/10月27日(月)  
【コーディネーター研修】
- とき/平成21年1月12日(祝・月)13:00~17:00
- 内容/対象は日本語教室の運営に携わっているか、関心のある方。日本語教室には、不特定多数のボランティアを学習者がかかわることから、円滑な教室運営のためコーディネーターに求められる役割が大きくなっています。今年度はボランティア間の良好な関係づくりをワークショップを通じて考えます。研修終了後には自由参加の交流会も開催。
- 応募締切/12月26日(金)
- 申込・問い合わせ先/(財)三重県国際交流財団  
Tel.059-223-5006 Fax.059-223-5007  
E-mail mief@mief.or.jp  
ホームページ http://www.mief.or.jp

### ありのままに歩きだそうvol.5

- 交流会&講演会「今、語る。そのまんまの私」
- とき/11月8日(土)13:30~16:30
- ところ/津市ポルタひさいふれあいセンター(近鉄久居駅前ビル3階) ●参加費/無料
- 内容/名張の精神障害当事者バンド「ヒューマニズム」の演奏でオープニングを飾った後、第一部では当事者の語り、第二部ではNPO法人精神障害者支援の会ヒット事務局長の芦田邦子さんの講演「みんなで考えよう!当事者の語りの意義」を行います。
- 問い合わせ先/NPO法人ピアサポートみえ Tel.059-213-9577  
(財)反差別・人権研究所みえ Tel.059-233-5525

### ワイワイがやがやフェスタ

- とき/11月9日(日)13:00~16:30
- ところ/津リージョンプラザお城ホール
- 参加費/無料
- 内容/各国の歌や踊り、ゲーム等で楽しいひとときを過ごしませんか。津市在住の外国の人と市民が一同に会し、相互理解を深めるなかで、それぞれの文化が共存できるゆたかな地域づくりを考えるイベントです。隣接するお城西公園では国際屋台村も開催します。(11:00~16:00)
- 問い合わせ先/植田賢一 Tel.059-227-5886
- 主催/ホームステイ・イン津実行委員会、津市

### 終末期医療についての勉強会

- とき/11月10日(月)13:30~14:30
- ところ/津センターパレス2階会議室 ●参加費/無料
- 内容/終末期にどんな治療を受けて、どんな死を迎えたいのか。自分の最期は自分で決めたいと思いませんか。この機会に終末期医療について学んでみましょう。



●主催・問い合わせ先／ボランティア労力ネットワーク津支部 Tel.059-226-8804

会、三重県社会福祉協議会

### 木製皿の年賀状づくり教室

●とき／11月11日(火)10:00～12:00  
●内容／木製皿(間伐材を利用)が年賀状として投函できるってご存知でしょうか?尾鷲郵便局では丑年の年賀状作りを行います。講師はNPO法人海虹路(えころ)です。(作品展示期間終了後投函)  
●募集人数／15人 ●応募締切／11月7日(月)  
●ところ・申込・問い合わせ先／尾鷲郵便局 Tel.0597-22-0350

### 秋のドイツ料理教室

●とき／11月16日(日)13:30～15:30  
●ところ／アスト津5階「食工房」(津駅JR側改札口すぐ。Tel.059-222-2525)  
●参加費／材料費の実費 ●応募締切／11月13日(木)  
●内容／メニューは、豚肉のシュニツェル、シャンピニオンクリームソースかけ。じゃが芋のフライパン焼き。  
●問い合わせ先／向井明子 059-232-0594または mukai@zvtv.ne.jp ●主催／三重日独協会

### グリーンカレッジみえ(NPO連合) 地球温暖化対策講師養成セミナー

●とき／11月15日～21年8月8日(月1回土曜、全10回)14:00～16:00  
●ところ／アスト津3F・みえ県民交流センター  
●参加費／無料 ●募集人数／約10人  
●内容／地球温暖化防止は今世紀最大の課題。その対策にかかる市民レベルでの講師を養成します。講義内容は「地球温暖化は技術で救える」「地球温暖化現象の植物系への影響」「地球温暖化対策-世界の取り組み」「地球温暖化対策-日本政府、自治体の政策」「バイオ自動車用燃料」。  
●問い合わせ先／清水幸丸 Tel.&Fax.059-231-1633 E-mail shimizuy@zvtv.ne.jp

### 子育てサロン・カフェスペシャル

●とき／11月18日(火)10:00～13:30  
●ところ／四日市まんなか子ども劇場  
●参加費／1700円(ランチ代込み)  
●内容／親子で一緒にじっくり遊ぼう。和久洋三の童具(積み木)がたくさん来ます。鈴鹿ハンターはるぷ子ども館のアドバイザー、中井さんの絵本の読み聞かせもあります。  
●申込・問い合わせ先／四日市市西町15-16 四日市まんなか子ども劇場 Tel.&Fax.059-351-6670

### コミュニティビジネスを始める前に押さえる成功のツボ ここッポ!!CB

●とき／11月15日(土)13:30～15:00  
●ところ／津市まん中交流館(津センターパレス地下)  
●参加費／一般500円 会員・学生300円  
●内容／コミュニティビジネスは、地域の資源を活かしながら、地域課題の解決を「ビジネス」の手法で取り組むもの。地域の人材やノウハウ、施設、資金を活用することで、地域における新たな創業や雇用の創出、働きがいや生きがいを生み出し、地域の活性化に寄与するものと期待されています。講師はコミュニティビジネス支援に取り組む「NPO法人起業支援ネット」事業推進局長の西井勢津子さんです。  
●申込・問い合わせ先／津市NPOサポートセンター事務局(担当:川北、松原) Tel.059-213-7200 Fax.059-213-7201 E-mail tsusimin@zvtv.ne.jp  
ホームページ <http://www.zvtv.ne.jp/tsusimin/>

### 2008年 三重県子ども虐待防止啓発月間協力事業 11月19日(いいくじのひ)子育てほっとダイヤル

～虐待予防は子育て不安の解消から!～  
●とき／11月19日(水)9:00～20日(木)9:00  
●内容／三重県在住の子育て中のお父さん、お母さん、またはご家族の方を対象に、無料電話相談を行います。子育ての悩みなどについて、助産師、心理カウンセラー、小児科医師、保健師、管理栄養士、保育士などが交代で受け付け。  
Tel.0594-21-4935 (21世紀 よくなる産後)  
●主催・問い合わせ先／特定非営利活動法人MCサポートセンターみっくみえ Tel.0594-21-4935 Fax.0594-22-9835

### みえボランティアフェスティバル2008

～であい・ふれあい・ささえあい～Chiikiの愛  
●とき／11月15日(土)9:30開場 10:00～17:30 ●ところ／松阪市嬉野ふるさと会館  
●内容／市民活動団体やグループ(ボランティア活動・NPO活動・地域活動を含む)が、自らの活動内容や課題を発表することで、社会的課題の再認識を図り、また他グループ・団体との意見及び情報交換や交流、リフレッシュ、学習(研修)の場とすることなどを目的に開催されます。当日は人情集団「An-Pon-Tan」によるミュージカルやパネルディスカッション、模擬店、パネル展示、体験コーナーなどを開催。様々な分科会も行われます。  
●問い合わせ先／三重県社会福祉協議会 Tel.059-227-5145 Fax.059-227-6618 E-mail mvc@miewel.or.jp  
ホームページ <http://www.miewel.or.jp/>  
●主催／みえボランティアフェスティバル2008実行委員



三重県内で活動している、学生など若者たちのボランティア・市民活動団体をご紹介します。

#### 高田高校・仏青インターアクト部

私たち仏青インターアクト部は、津市教育委員会主催の「歴史まるごと体験塾」や、彰見寺(大谷町)の子ども大会など、地域の子どもたちとのふれあいをしています。また、募金活動や高田本山専修寺のお手伝いもしています。他にも、インターアクト部がある岐阜と三重の高校生の集いや、三重県高校文化祭や全国高校文化祭に参加し、県内外の高校生と交流を通じて、親睦を深めたいと願っています。今後も、今までの活動を基本として、社会福祉について勉強し、環境の美化にも努めたいと考えています。(部長・中川あずさ)

ホームページ  
<http://www.mie-takada-hj.ed.jp/hj/index.html>

メンバー数	19人	活動地域	おもに津市内
-------	-----	------	--------



【NPO法人地域の未来・支援センター、セブン・イレブンみどりの基金、NPO法人みえNPOセンター主催】

### 地域を活かす助成金セミナー

- とき／11月22日(土) 13:30～18:00
- ところ／みえ市民活動センター
- 参加費／一般1000円、交流会(飲食費)1000円
- 内容／NPOが強くなるため地域資源をつなぐ必要を伝えるオープニング講座の後、助成機関担当者による制度紹介とポイントの解説を行います。その後、交流会も開催。

### NPOがNPOの想いを達成するためには何が必要か?

- とき／11月22日(土) 19:00～20:30
- ところ／みえ市民活動センター ●参加費／無料
- 内容／民が立ち、三重県の中間支援団体を繋ぎ、NPOセクターの強化を狙う動きの一助となるために、この地域に新たに生まれる中間支援団体「みえNPOセンター」。その目的とねらいなど、三重の動きを他の地方へも紹介するため、パネルディスカッションを行います。

- 問い合わせ先／NPO法人地域の未来・支援センター  
Tel.052-331-6141 Fax.052-339-5651  
ホームページ http://www.c-mirai.org

### 木と水の環境を語り合おう! 第4弾 ～秋の景色に心癒されながら～

- とき／11月23日(日) 受付9:30～ 10:00  
～15:00 ●ところ／廣泰寺(度会郡玉城町)
- 参加費／1500円(昼食代、保険料、資料代含む)
- 内容／秋の自然を感じ、景色に心癒された後、おしゃべりを楽しみましょう。昼食は秋の味覚たっぷりのお鍋です。
- 募集人数／先着30人
- 主催・申込・問い合わせ先／めいわ市民活動サポートセンター  
Tel.0596-52-7129  
Fax.0596-52-7739

### 外国人DV被害支援者のための研修会

- とき／【第1回】11月25日(火) 13:15～16:15  
【第2回】12月3日(水) 10:00～16:00
- ところ／三重県伊賀庁舎4階第3・4会議室(伊賀市四十九町2802) ●応募締切／11月17日(月)
- 内容／近年、県内在住の外国人の方の中にも家族間の諸問題が多様な形で現れ、DVによる被害も少なからず生じているといわれます。専門的かつ細やかな対応が必要となる外国人DV被害者の支援について研修を行います。
- 問い合わせ先／三重県伊賀県民センター生活課  
Tel.0595-24-8137 Fax.0595-24-8010  
E-mail gkenmin@pref.mie.jp

### 遊ぼう!ともだちになろう! 子育てユニバーサルパーク

- とき／11月30日(日) 開場9:30 10:00～  
12:00 ●参加費／無料
- ところ／伊賀市青山福祉センター 教養娯楽室(伊賀市阿保1988番地の1) ●応募締切／11月21日(金)
- 内容／家族で遊べる伊賀市内公園や子育てサークル活動の紹介のほか、絵本とピアノと童謡の楽しいイベントを行います。絵本の語りと歌唱は眞境名(まじきな)むつ子さん。ピアノ演奏は片山 恵さんです。
- 募集人数／子どもと保護者 50組程度。託児・先着順

10人(子ども氏名、年齢、明記)

●問い合わせ先／NPO法人ユニバーサルデザイン同夢  
Tel.&Fax.0595-23-9513

E-mail son@doumu.net

ホームページ http://www.doumu.net

●主催／NPO法人ユニバーサルデザイン同夢、伊賀市

### 第4回 文化カシンポジウム

なぜ、いま文化力なのか—まちづくりと地域文化—

- とき／11月30日(日) 13:20～16:20
- ところ／ウェルサンピア伊賀(伊賀市西明寺2756-104) ●参加費／無料 ●応募締切／11月20日(木)
- 内容／行政だけに地域の振興を託すのは難しい時代。「地域の蓄積された知恵」をどのように地域活性化につなげる「まちづくり」に活用できるか。真の豊かさをもたらす地域の潜在力とは何か。財団法人大原美術館館長の大原謙一郎さんの講演「地方文化と地域の個性」とパネルディスカッションで、「文化力」の役割を考えましょう。
- 申込方法／郵送、Fax、E-mail、電話で、氏名・住所・連絡先を下記まで。
- 申込・問い合わせ先／514-8570(住所不要) 三重県政策課企画室  
Tel.059-224-2062 Fax.059-224-2069 E-mail kikakuk@pref.mie.jp

### ネットワークのよびかけ

#### 中間支援組織担当者ネットワーク交流会

～顔の見えるつながりを作ませんか?～  
中間支援、NPO支援に関わる人が集まり、共通の悩みや疑問を出し合って、意見交換する場です。隔月で協働をテーマに勉強会も開催。いずれも無料、会場はみえ県民交流センター交流スペースです。

- 【交流会】●とき／11月13日(木) 13:30～16:30
- 【協働勉強会】●とき／12月10日(水) 13:30～16:30
- 問い合わせ先／W.T.Aまちづくりセンター  
Tel.0595-24-7612

### 20th ライトミュージックフェスティバル 出演バンド募集

三重県で活躍するアマチュアミュージシャンたちの「憧れのステージ」が今年も開催。楽しく、熱のこもったライブ演奏ができるアマチュアバンドを募集します。

- 応募締切／11月16日(日) 必着※郵送は消印有効
- 応募資格／主要メンバーが三重県内に居住または勤務しているアマチュアのグループ、個人。打ち合わせ会議に出席し、チケット販売に努力していただける方が条件です。応募曲は登録メンバーでライブ演奏できるものであれば、オリジナル、コピーを問いません。

#### 【20th ライトミュージックフェスティバル】

- とき／平成21年3月29日(日)
- ところ／三重県総合文化センター 中ホール
- 申込・問い合わせ先／三重県軽音楽振興協議会(K-net)  
Tel.0598-42-6656  
津市スポーツ・文化振興室 文化振興課  
Tel.059-229-3250

### 【NPO法人Mブリッジ】



人生の転機のとをイキイキと過ごせるよう、様々な講座を開講します。2講座以上の受講も可能。



●ところ／松阪駅前ベルタウン2階、但し【ドア・4】のみ松阪市市民活動センター（カリヨンプラザ3階）

【ドア・4】「定年退職士3年の講座」57～63歳の方へ

●とき／11月23日（日）14:00～

【ドア・5】「ピエロの技で あなたも人気者！」

●とき／11月25日（火）・12月3日（水）19:00～（全2回）

【ドア・6】「はじめてのフリーマーケット講座」

●とき／11月14日（金）13:00～ 子育てママ・主婦限定

【ドア・7】「役立つ！安全マップの作り方・考え方」

●とき／11月26日（水）18:30～

【ドア・8】「自分らしい仕事の作り方講座」

●とき／11月30日（日）・12月7日（日）9:30～（全2回）

●申込方法／件名を「〇〇講座受講希望」とし、郵便番号、住所、名前、電話、Fax、E-mailを事務局まで。

【無料】フリーマーケット情報配信サービス開始！「リサイクル推進」、「市民交流」、「祭りの賑わい」などのサポートとしてフリーマーケットの出店募集の情報を、Eメールで配信するサービスを始めます。登録は無料です。

●アドレス登録方法／情報を受信するメールアドレスを使用し、E-mailでお申込みください。携帯電話のアドレスでも結構です。件名を「フリマ情報配信希望」とし、「氏名・住所」を下記に送信してください。

●申込・問い合わせ先／NPO法人Mブリッジ

Tel.0598-23-8400 Fax. 0598-25-3803

E-mail info@m-bridge.jp

例) 学校林の保全事業、自然体験活動、異世代交流事業、青少年が参加するまちづくり事業、障害児支援事業、不登校・ひきこもり児童支援事業など。

●助成の額／年額上限150万円。40件程度。

●問い合わせ先／日本たばこ産業株式会社 CSR推進部 社会貢献室  
105-8422 東京都港区虎ノ門2-2-1JTビル Tel.03-5572-4290  
Fax.03-5572-1443 ホームページ <http://www.jti.co.jp/JTI/contribution/Welcome.html>

### (株)三重銀行「NPOサポートファンド」

●受付締切／11月21日（金）消印有効

●助成の対象となる団体／三重県内に主な活動拠点を置き、「子育て支援」を主な活動分野とするNPO（法人格の有無は問いません）。

●助成の額／寄付総額100万円を上限とし10団体を目安に配分（1団体当たり上限は20万円）。なお、団体宛て寄付のため、資金使途は自由です。

●応募方法／次の資料を郵送。(1)エントリーシート(三重銀総研ホームページからダウンロード)、(2)団体の目的や理念を記載した資料(定款、規約など)、(3)直近事業年度1年間の収支状況を記載した資料(財務諸表など)、(4)その他、活動内容をPRできる資料(パンフレット、会報など)。

●問い合わせ先／(株)三重銀総研 510-0087 三重県四日市市西新地7-8 Tel.059-354-7102 Fax.059-351-7066

E-mail mir@miebank.co.jp

ホームページ <http://www.miebank.co.jp/mir/>

### 数納(かずのう)賞

●受付締切／11月28日（金）

●賞の対象／児童の健全育成に関し、児童福祉施設、地域組織(母親クラブ、子ども会等)、家庭相談員、里親等の活動の具体的実践報告。

●受賞／数納賞1編(賞状と賞金30万円)、佳作4編(賞状と賞金各5万円)。佳作に準ずると評価された報告は奨励賞(賞状と賞金3万円)を設ける。

●申込・問い合わせ先／(財)児童健全育成推進財団 数納賞係  
150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-1 こどもの城10階

Tel.03-3486-5141 E-mail fpsgc@jidoukan.or.jp

### 第11回日本水大賞・

### 2009日本ストックホルム青少年水大賞

●受付締切／11月30日（日）郵送の場合当日消印有効

●対象となる団体・活動／【水大賞】水循環系の健全化に寄与すると考えられる活動分野における諸活動。(研究、技術開発を含む)個人、法人、グループの種別、年齢、職業、性別、国籍等を問いません。

【日本ストックホルム青少年水大賞】高等学校または同等の学校(ただし高等専門学校については1年生から3年生まで)に在籍している20歳未満の生徒または生徒の団体(クラブなど)が行う水質改善、水資源管理、水保全または水や排水の浄化による生活の質の向上を目指す、理論的および応用的調査研究に基づく地域社会の水問題を解決するための実践的活動。

●賞の内容／【水大賞】大賞200万円・各大臣賞50万円・市民活動賞30万円・国際貢献賞30万円・奨励賞10万円・審査部会特別賞10万円

【日本ストックホルム青少年水大賞】大賞20万円 および国際コンテストへの参加費用・奨励賞10万円・審査部会特別賞10万円

●問い合わせ先／日本水大賞委員会事務局:(社)日本河川協会  
102-0083 東京都千代田区麹町2-6-5(担当:塚本、佐藤 平日9:15～17:30) Tel.03-3238-9771 Fax.03-3288-2426

ホームページ <http://www.japanriver.or.jp/taisyo/>

助成財団センターは、助成、表彰、奨学などを行う財団法人・その他の法人などの情報を収集し、活動内容を広く社会に発信していくことを主な目的としています。その情報は冊子で刊行されているほか、ホームページやファクシミリサービスでも閲覧できます。(財)助成財団センター Tel.03-3350-1857 Fax.03-3350-1858  
ホームページ <http://www.jfc.or.jp/>

## 助成金 ニュース

### トヨタ財団地域社会プログラム

●受付締切／11月17日（月）消印有効

●助成の対象となる団体／プロジェクト・チームによるプロジェクト形式の活動であること。そのメンバー構成は活動の目的に応じ、領域・世代・性別など、適切な広がりを持っていること。一定の自己資金、自主財源が投入される用意のあること。プロジェクトの結果としての「仕組み」の持続性・効果のためのはたらきかけが具体的にイメージされていること。

●助成の対象となる活動／基本テーマ「地域に根ざした仕組みづくりー自立と共生の新たな地域社会をめざして」の下、(A)「地域社会の活性化」、(B)「地域における共生」、(C)「地域を担う次世代の育成」の3つの重点領域を設定し、広くプロジェクトを募ります。助成期間は1～2年。

●助成の額／1件あたり1年につき100～300万円程度。

●応募方法／応募用紙などはホームページからダウンロード。応募の際は必ず簡易書留もしくは宅配便など配達記録の残る手段で送付すること。

●問い合わせ先／(財)トヨタ財団地域社会プログラム係(担当:大庭、喜田)  
163-0437 東京都新宿区西新宿2-1-1 新宿三井ビル37階 私書箱236号 Tel.03-3344-1701 Fax.03-3342-6911

ホームページ <http://www.toyotafound.or.jp/>

### 日本たばこ産業(JT)青少年育成に関するNPO助成事業

●受付締切／11月20日（木）消印有効

●助成の対象となる団体／非営利法人で、平成20年9月30日時点で法人として1年以上の活動実績を有する法人。

●助成の対象となる活動／非営利法人が国内において、地域社会の核となって実施する青少年(小学生から高校生まで)の健全育成につながる事業。

## NPOサポートファンド

☆総額100万円! 使い道は自由です!

応募資格: 三重県内に主な活動拠点を置き、「子育て支援」を主な活動分野とするNPOであること(NPO法人のほか、任意団体などを含みます)。  
応募締切: 11月21日(金) (消印有効)  
選考方法: 書面、プレゼン選考により寄付総額100万円を上限として、10団体を目安に配分(1団体当たり上限20万円)

【お問合わせ先】  
株式会社三重銀総研 調査部  
TEL: (059) 354-7102 (担当 馬場)  
URL: <http://www.miebank.co.jp/mir>

“地域とともに みなさまとともに”


三重銀行

寄付先 募集中

株式会社から各種法人設立、許認可申請、契約書作成

## NPO法人設立手順のサポート

事業報告書等提出書、各種変更届等の作成もお手伝いします。

事務 よいよ

# 0120-406-414

(フリーダイヤル)

奥島要人行政書士事務所(本町総合事務所LLC)  
三重県津市本町14-18 第1奥山ビル202



## 今特集

NPO法施行から10年・みえパートナーシップ宣言から10年

## あなた(NPO)の「これまで」と「これから」は?

平成20年12月で特定非営利活動促進法(NPO法)が施行されてから10年になります。また、三重県では、公開の場で市民とともに宣言した「みえパートナーシップ宣言」から10年になります。

いまや「NPO」は日常的にテレビや新聞に登場し、「NPO」という言葉も社会に定着した観があります。しかし、本当に「NPO」は公共や公益を担う存在として社会に認知され、また、その期待に応えられる力を培ってきたのでしょうか。

10年という節目にあたり、これまでの10年をふりかえり、今後の10年を考えるための機会や場を創ろうと、「NPO法施行10周年・みえパートナーシップ宣言10周年事業実行委員会」で現在企画



が進められています。

実行委員会では、今回、県内NPO法人に「これまでの10年」についてアンケートや聞き取り調査も行う予定です。皆様のお手元にアンケートが届きましたら、ご協力ください。

また、その結果の発表も合わせて、下記日程で10周年事業を行います。

●日時：平成20年12月13日(土)

●場所：みえ県民交流センター

●概要：講演、分科会、展示など

※時間や内容などの詳細はwebでご確認ください。

分科会では、参加者の方を交え、議論を深めたいと思っていますので、NPOはもちろん、NPOに関わる行政職員、企業の方など、いろいろな方のご参加をお待ちしています。

問い合わせ先：NPO法施行10周年・みえパートナーシップ宣言10周年事業実行委員会 事務局

(三重県生活・文化部男女共同参画・NPO室NPOグループ)

TEL 059-222-5981 FAX 059-222-5971 URL <http://www1.mienpo.net/npot/>

## 中間「地域を活かす助成金セミナー」の共催団体募集!

NPO法人地域の未来・志援センター(事務所：名古屋屋市)は、愛知、岐阜、三重における持続可能な地域の市民社会づくりを目指しNPO、企業、行政、地域で活動する志ある人を支援しています。

NPOの運営でまず課題としてあがるのが資金調達ですが、実際に助成金などの外部資金獲得に乗り出す団体はまだまだ少ないのが現状です。

「地域を活かす助成金セミナー」は、助成機関の担当者から制度やポイントについて直接話が聞ける機会を設け、フェイス to フェイスの関係を築くことで、助成金への一歩を踏み出してもらおうと、平成17年から開催しています。今年で4回目となる助成金セミナーは11月22日(土)に初めて三重(津市、アスト津)での開催を予定しています。

趣旨にご賛同くださる三重県内の中間支援組織には、ぜひ共催団体となっていただき、ご存知の市民団体にご紹介いただければと思っています。

資金調達や助成金制度についての考え方がわかる講座内容で参加者と助成機関との交流会も企画しています。助成金について情報を増やしたい中間支援組織の方も積極的にこの機会をご利用ください。



## 隔月 NPOグループ認証担当の NPO法人知っ得情報

### 役員の氏名・住所の記載方法について

NPO法人が設立認証の申請を行う際や、役員が変更された場合に提出する書類の一つに「住所又は居所を証する書類」があります。(特定非営利活動促進法第10条及び第23条)

三重県では本年度の4月から、役員名簿や役員変更届に記載されている氏名及び住所から住基ネット

で検索することができる場合、この書類の提出を省略することが可能となりました。

役員の方が県内外各地におられる場合や、新任の役員が一挙に増えた場合などにおいてこれらの取りまとめの手間を省けるといった利点があり、ぜひ活用していただきたいのですが、うまく検索できない場合があります。

- ①旧字体の記載が常用漢字になっている。(國→国など)
- ②番地・号の記載が一(ハイフン)などで省略されている。
- ③字(あざ)などの記載が省略されている。

このような場合、結局住民票の再提出をしていただくことになってしまい、かえって手間がかかってしまいますので、添付を省略する場合、記載に関しては今まで以上に正確に行ってください。



担当の富山です!

問い合わせ：地域の未来・志援センター

〒460-0014 名古屋市中区富士見町9-16 有信ビル2F

TEL：052-331-6141 FAX：052-339-5651

E-mail: [office@c-mirai.org](mailto:office@c-mirai.org) URL: <http://c-mirai.org/>



▶▶▶▶▶ **がんばれネットワーク** ▶▶▶▶▶

三重県内の市民活動団体の人をリレーで紹介していきます。但し、紹介するに当たってはルールがあります。1・同じ地域で無いこと。2・同じ活動分野で無いこと。さてどんな人がどんなふうにつながっているのでしょうか。地域のコミュニティバスを運行しているNPO法人生活バス四日市の西脇さんからバトンが渡ったのは市民社会研究所の金さん。少し堅苦しいような名前のこの団体、どのような活動をしているのでしょうか？

**市民と共に、世の中を変える**

……NPO法人市民社会研究所（以下、SSKと略）とはどのような団体ですか？

社会を良くするのも、悪くするのも、最終的には市民の力だと思います。世の中を構成している個人としての市民が、主体的に世の中を良くしていこうという活動に参画するため、人権学習をはじめとする市民教育の場を提供するのが第一の目的です。また個人としての市民だけでなく、集団としてのNPOが社会の中で力を持つことが、世の中をもっとよくするためには大切なことだと考えていて、そのための中間支援を行うのが第二の目的です。

……設立のきっかけは？

2004年にイラクで日本人ボランティアが拉致されて、自己責任論が叫ばれたことがあったでしょう。この時、たまたま知り合った「四日市大学教授の松井真理子さんに「この事件をどう思いますか？」とコメントを求められました。私は在日韓国人ですから、社会の中で不合理さや矛盾を感じて生きてきました。その経験から言えば、日本は情報操作されやすい大衆性があり、それに対して僕は危機感を持っています。自己責任論にしても、国が意識的に流した情報を元に、マスコミが大きくキャンペーンを張り、国民がその意見になびいていく。やがて、それが一つの世論になり、拉致された本人や家族に対して、自己責任論という包囲網で取り囲んでいく様子に対して、危険を感じていました。松井さんにもそうお話ししたところ、彼女も同じように感じていた。そこで、「じゃあ、どうすれば今の社会を良くすることができるだろうか」という話になり、市民が主体になって活動するための媒体となる団体があればいいのではとお話しました。

……それがSSKに繋がるのですね。

松井さんから「一緒にNPO活動をやりましょう」と誘われたのですが、僕の性格上、二兎を追うことはできないので、それまでの仕事をどうするかでかなり悩みました。

……金さんの職業は？

経営コンサルタントです。多い時は14社ほど顧客を持っていました。

……仕事とNPO活動を両立している人は多いですが、

特定非営利活動法人 市民社会研究所



事務局長

**金 憲裕**さんに 聞く

運動を起こす時には組織がしっかりしていないとまず無理。そのために大切なのは専従スタッフです。経営コンサルタントとして現実の厳しさは体験していますし、企業倒産もたくさん見てきました。生活のことを考えれば、NPOの専従スタッフになるというのは甘いことじゃない。でも、やりがいのある仕事だし、職業柄、組織の基盤づくりや、言葉は良くないですが仕掛け部分には関心も、経験もあります。このようなことから、専従スタッフになる道を選びました。

……経営コンサルタントとして、NPO組織へアドバイスは？ はっきり言うと、非営利を前提としたNPOという組織は、成長モデルを示しにくい。その中で、あえて一番大事な部分は何かと言えば、人。人は要ですから、そこが制度として成り立っていない業種が伸びるわけがありません。NPOの場合、人件費が認められなかったり、出せたとしても低額であったりして、専従スタッフが常駐できないという現象があります。今後、NPOが成長していくためには、この部分をしっかりしないといけません。

……経営コンサルタントから、NPOへの転身。戸惑われたのでは？

以前から財団法人三重県韓国人教育会のメンバーとして活動してましたから、戸惑いはありませんでした。一昨年はSSKとの共催で、韓国へ研修旅行に行きました。38度線の現地まで視察に行き、韓国の学生とも交流しました。韓国の方も喜んでくれましたし、参加者もいろいろ考えることがあったようで、後で感想などいただきました。苦労はありましたけれど、開催して良かったですね。

……活動を始めた頃の様子は？

ちょうど組織づくりの時、松井さんはイギリス留学で日本にいなかったのです（笑）。事務所は四日市大学から有償で借りていましたが、中には何も無い状態。松井さんがソファなどを自費で買い、ぼくがそれまで仕事で使っていたパソコンや電話など、私物を持ち込んで、環境を整えました。当座の資金は松井さんと二人で出し合って、まずは3年をめどに活動を始めました。3年を迎える前に資金が底をついたら、SSKの計画は終わり。やるからにはお互い、そこまで真剣にやりましょうと。でも、今考えると最初に、あても何もなかったのが良かったかもしれませんね。資金づくりも本気で考えますから。

……経営的にはコンサルタントがスタッフですから心強いのでは？

経営的にと言ってもね（笑）。NPOは経営情報がほとんどありませんから。SSKのウリは大学内にあり、シンクタンク的な要素があることでしょうか。最初に手がけたのは、当時の三重県NPO室が募集していた、NPOの協働事業提案事業で、これに採択されたことが大きかったです。これが無かったらスタートできませんでした。僕は市民に一番欠けているのは人権感覚だと思っているので、人権分野の提案を行いました。

……それは個人の経験から感じたことですか？

知事に直接質問ができる「本音でトーク」という企画で、僕が野呂知事に質問したところ、聞いていた県民に「知事さ



んに対して、あんな失礼な質問をして」と言われたことがありました。僕は知事は権力者だと思っています。僕ら在日韓国人は納税者であっても、参政権が無い。行政に意見を届ける正式なパイプがないのです。だからこそ、日の当たらない、声の届きにくい人間の声を届けるための事業だと思って話をしたのに、バッシングされたのでは…。市民の足を引っ張るのは市民だという気がしました。

## 人は要ですから、そこが制度として成り立っていない業種が伸びるわけがありません。

……市民に人権感覚を根付かすために必要なことは？  
学ぶことでしょうか。昔の人権問題は、表現の自由などの基本的な人権の侵害について、市民と国が闘っている形でしたが、今は市民同士の闘いになっています。でも、市民は人権に対してちゃんと理解しているのでしょうか？例えば、在日韓国人の差別のことは知っているけれど、同和問題は知らないとかね。知らないから、これまで他者から抑圧された者として、逆に同和の方を差別してしまう。そんなことが無いよう、勉強したいですね。SSKでは外国人に対する支援の一環として、日本語ボランティアの養成講座を行っていますが、受講者の中には日本の過去の移民政策についても勉強して欲しいなと僕は思います。過去の政策による被害者ですから。その歴史をわかった上で、日本語をお伝えして欲しい。「役立ちたい」という情の部分で動くだけでなく、もう一つ踏み込んでいただくために、人権や歴史の学習を、講座には盛り込むようにしています。

## 市民団体の連合体 四日市NPOセクター会議

……SSKの具体的な活動を教えてください。  
市民と一緒に学んでいく勉強会「共育道場」を毎月行っています。これは活動の基盤ですね。例えば間もなく施行される裁判員制度について勉強したり、自治体の財政問題を勉強したり。テーマは色々です。

……PRはどうしていますか？  
チラシで呼びかけるほか、インターネットの掲示板やメーリングリストでもお伝えしています。

……何人ぐらい集まりますか？  
第一回の学習会は「激辛トーク」というのをやったのですが、「誰も来ないんじゃない？」なんて話していたところ、蓋を開けてみたら30人ほど集まっていたいただきました。この時の参加者は、今SSKの中心メンバーになっています。ホームページには会員専用会議室もあって、結構、厳しい意見もいただきます。問題意識を持った方はたくさんいますね。

……他には？  
四日市市の市民活動センターである「なやプラザ」の指定管理者を他のNPOと共同で行っています。中間支援は、施設管理が本道ではありませんから、絶えず市民やNPO向けの講座などを行っています。このほか、団塊の世代を中心とする社会貢献型人材バンクの「人財ポケットよっかいち」の事務局。現在、160名ほど登録していただいています。実は、このほかにもSSKの事業はたくさんあって、合計30数件もあるんです。それを3人で回しています。  
……その中から、あえて取り上げて説明するならば？

では、四日市NPOセクター会議についてお話ししましょう。これは四日市市で活動しているNPOの連合体で、現在39団体が加盟しています。NPOが問題意識をもって政策提言をしても、個々の団体がバラバラでは影響力はありません。でも連合体になればインパクトがありますよね。今、四日市NPOセクター会議が取り組んでいる大きな事業は二つ。一つは、市民活動を促進するための条例づくり。3年前から市議員が、1年ほど前からは行政も参加し、協働による研究会で条例案の検討をしています。いよいよ今年度中に議員提案で議会に提出する動きになっています。  
……党派の問題は？

四日市では、議員の間に党派の垣根を越えた政策集団があり、そこに声を掛けました。もう一つは、今年11月30日に投票予定の四日市市長選挙の立候補予定者に、市民との協働を促進するしくみづくりの協定書をNPOセクター会議と結んでもらうよう働きかけています。

……加盟団体間の交流は？  
子育てや防災など、活動分野でグループを組んでいます。四日市市民大学という市の事業があり、様々なテーマの講座が行われているのですが、この講義の内容は市が決定するのではなく、様々な市民団体が提案しています。セクター会議でも、子どもや障害のある人の人権入門講座を、それらの関係NPOが共同で提案・実施しています。書類作りなどの事務局機能はSSKが担い、分野グループ内での協働も進むので、参加団体からは喜んでいただいていますし、グループで行うことで連携の促進にもなります。

……SSKの単独事業にできる物もあるのでは？  
確かに単独で行える事業もありますが、四日市NPOセクター会議で行った方が効果が上がるものに関しては、構成団体に声を掛け、組織決定してもらっています。四日市セクター会議での活動が進むにつれ、最近では本音で話ができるようになってきましたよ。一月に1回は顔を合わせていろいろ話し合うので、自然に親しくなって、四日市を良くしていくために一緒に動けるようになってきました。

……四日市NPOセクター会議で組織決定するには会議も増え、事務局機能も忙しくなるでしょう？  
日程調整から、書類作り、大変ですよ。参加者が多ければそれだけ、いろんなタイプの方がいます。でも、それは仕方がないこと。逆に「そういう考え方もあるのか」と、気付かなかったことを教えてもらうこともあります。

……前向きですね。落ち込んだりすることは？  
人間ですから、それはありますよ(笑)。でも、今までいろいろあったから、今がある。SSKは何も無いところから始まっていますから、未来を信じないと、何もできないじゃないですか(笑)。

NPO法人市民社会研究所  
四日市市萱生町1200番地 四日市大学内  
Tel.059-363-3539 Fax.059-355-2640  
E-mail ssk21ww@yahoo.co.jp  
http://www.geocities.jp/ssk21ww/

金 憲裕さんはこの人を紹介します。

浜瀬達也さん  
障がいを持つ方の地域生活支援を行っています。

協賛

この市民活動・ボランティアニュース発行にあたり、協賛をいただいております。

キラリと光るあなたの銀行  
第三銀行

三重銀行

百五銀行  
FRONTIER BANKING

健全・安心・貢献  
東海ろうきん

JAバンク  
三重県下JA/JA三重県連

おねがい

市民活動・ボランティアニュースに情報を提供される際、以下のことにご注意ください。

- (1) 原稿はニュースにそのまま掲載できる状態にして、毎月10日までに送ってください。
- (2) 送付はE-mailもしくはFaxで。その際、「市民活動・ボランティアニュースへの掲載のお願い」と件名を明記してください。Fax.059-222-5971 E-mail seiknpo@pref.mie.jp 転載を希望される場合は必ず男女共同参画・NPO室に連絡してください。

R70 PRINTED WITH SOY INK

古紙70%の紙と環境にやさしい植物性大豆インキを使用しています。